

## 推薦委員・実行委員募集!

推薦委員：会期中に会場に展示されている本のなかから、推薦・投票していただきます。投票用紙に書いていただいたあなたの声が、直接審査会に届けられます。

実行委員：「ブックインとっとり」の運営に携わっていただきます。地方出版の未来と一緒に考え支えてくださる方、本が好きな方、鳥取が好きな方など、ぜひご協力ください。 ※いずれも近隣開催時のみの参加でも構いません。

本との出会いをお届けします。



- メールやSNSでスマホに送れる「図書カードネットギフト」もあります。
- 一部のオンライン書店でもご利用いただけるようになりました。



日本図書普及株式会社 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-41-3 TEL 03-3267-2311 FAX 03-3267-2514

## 鳥取県 教育文化 振興会

地方出版物の  
良書普及を  
支援いたします。

### 鳥取県民手帳

好評発売中  
5冊展開! 赤・黄・緑・白  
定価800円  
(本体727円+税10%)

お求めは県内書店、コンビニ、WEB通販にて。

今井印刷株式会社  
TEL: 0859-26-5551

### 亀甲もなか

☎0857 (23) 7021

### 学生人材バンク

代表理事 中川玄洋

web <https://www.jinzaibank.net/>

事務局 米子市錦町3-77-3  
鳥取教販内

Tel (0859)32-1551

Fax (0859)31-2047

本事業は有志の皆さまからの賛助会費により全てを運営しております。ご理解ご協力いただける方を随時募集しております。ぜひ事務局までお問合せをお願い致します。

個人会費：年額1口 5,000円

法人会費：年額1口 10,000円 ※法人会費には協賛広告費が含まれます

後援/鳥取県、鳥取市、倉吉市、米子市、境港市、鳥取市教育委員会、倉吉市教育委員会、米子市教育委員会、境港市教育委員会、鳥取県公共図書館協議会、鳥取県学校図書館協議会、鳥取県印刷工業組合、鳥取県教育文化振興会、(公社)日本図書館協会、(公社)読書推進運動協議会、(公社)全国学校図書館協議会、全国教科用図書卸協同組合、(株)地方・小出版流通センター (順不同)

問合せ 〒683-0801  
鳥取県米子市新開2-3-10 本の学校 郁文塾内  
「ブックインとっとり」実行委員会事務局

TEL:0859-31-5001 FAX:0859-31-9231  
E-mail:bookin-tottori@imaibooks.co.jp  
HP:<https://www.bookin-tottori.co.jp/>  
Facebook:<https://www.facebook.com/bookin1987>

# ブックインとっとり 2021 地方出版文化功労賞・全国各地の本展

地方文化のバロメーターのひとつとも言われる地方での出版活動。「ブックインとっとり」はその重要性に目を向け、東京23区と鳥取県を除く地方の出版社を対象に優秀な出版作品を鳥取県内で展覧し顕彰してきました。東京一極集中のなかでもすべし沈滞しがちな地方出版への激励や奨励として、国内外から高く評価されています。

会期 11月2日(火)~11月8日(月)

展示会場 鳥取県立図書館

開催時間 火~金 9:00~18:30 土・日・月・祝日 9:00~17:00

展示最終日は16:00まで

主催/ブックインとっとり実行委員会 共催/鳥取県図書館協会・鳥取県立図書館・鳥取県書店商業組合



読書の秋。もぎたての全国各地の本を満喫し、あなたのお気に入りの本を投票して下さい。

全国各地の郷土出版物約250点と山陰各地の本も多数展示します。

# 第34回地方出版文化功労賞 表彰式・受賞記念講演会

**日時** 2021年11月6日(土) 13:00~15:30

**会場** 鳥取県立図書館 大研修室

2019年10月1日~2020年9月30日の間に出版された出品作品約250点の中から鳥取県民により選ばれた、地方出版文化功労賞受賞者と奨励賞受賞者による記念講演をオンラインで繋ぎ、会場からも聴くことができます。オンラインの接続先は、実行委員会のホームページ、Facebookページでご案内します。 要申込:会場参加は定員20名(鳥取県在住限定)、オンライン参加は、受信可能端末70台まで

※新型コロナウイルス感染状況によっては、会場は無観客開催となりますのでご了承ください。

## 演題 「戦争の遺産を地域で、記憶から記録へ」

功労賞受賞者 **高谷 和生** (くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク代表)

## 「モダニズム建築の誕生」

奨励賞受賞者 **中村 享一** (建築家・芸術工学博士・一級建築士事務所代表)

## 「琉球・沖縄文学の花綵——『ことば咲い渡り』を編んで」

特別賞受賞者 **波照間永吉** (名教大学大学院国際地域文化専攻(博士後期課程)教授・研究科長)

## 第34回地方出版文化功労賞



功労賞 『くまもとの戦争遺産  
—戦後75年 平和を祈って—』  
高谷和生/著 熊日出版/発行

### 【選考理由】

熊本県内の戦争に関する物事を網羅的に調査した報告書である。

県内の戦争遺産を熊本県本市内の諸道橋、旧陸海軍飛行場、本土決戦施設、軍工場・軍需工場、さらに空襲被害慰霊碑、空襲・航空資料などに分類網羅している。主な遺構については様々な資料に基づき施設の建設から戦後今日に至るまでの経緯が記載されている。現存しない・捕虜収容所にも捕虜や市民の言葉とともに言及している点は特筆すべき点である。

この本の優れた点は①網羅され、整理された形で提示されていること。②図面や写真などを多用して、読む者の理解を助けている。また、平易な文章で綴られていてわかりやすい。③主な遺構について成立から現在までの経緯が記載されていること。④アメリカ公文書はじめ様々な資料を、手を尽くして収集していることがあげられる。

また、巻末のガイドマップ、戦争遺産一覧などはこれから学ぼうとする者にとって良き案内となるだろう。

膨大な時間と労力を費やし、考古学の視点・方法論によりまとめられた本書は、将来にわたり戦争を語り継ぐ上での大きな財産である。



奨励賞 『海の上の建築革命  
—近代の相克が生んだ超技師の  
未来都市〈軍艦島〉—』  
中村享一/著 忘羊社/発行

### 【選考理由】

海の上の近代建築群、軍艦島。その島に建設された近代建築の一つの到達点であり、我が国最古の鉄筋コンクリート高層住宅30号棟。それが建てられるまでの過程をたどり、明らかにした作品である。

長崎、炭鉱、三菱財閥、建築家の技術者・超技師(スーパーエンジニア)などをキーワードとして多くの文献・史料をあたり、鉱山開発史、建築史、島の環境史、労働環境など様々な視点から追求していくことによって、ル・コルビュジェが近代建築五原則を提唱する10年前に、世界的に見ても先進的な30号棟がでるまでの過程と様々な要因による複合産物であったことが説得力を持って提示されている。また翻って開国以来の鉱山・製鉄・建築などの歩みを理解できる本でもある。

そうした点で、近年数多く出版されている軍艦島関係の本とは明らかに一線を画す作品であり、新たな視点を与えるものとして高く評価された。著者の博士論文がベースになっていることから、若干読みづらいところもあるが、優れた研究書であり、年表・図面・索引等が充実していることに触れておきたい。



特別賞 『沖縄 ことば咲い渡り 全3巻(さくら、あお、みどり)』  
外間守善、仲程昌徳、波照間永吉/著 有限会社ボーダーインク/発行

### 【選考理由】

16~17世紀、琉球王国で編纂された歌謡集「おもろさうし」から、近現代までの様々な「うた」と「ことば」のアンソロジーである。1991年から3年4ヶ月、沖縄の地方紙沖縄タイムスに連載されたものを、このたび書籍として発行。

その対象は間声大君や琉球王をたたえ安寧を願う歌から、日々の暮らし、恋、戦後の一場面まで幅広く、また形式も多様である。もとより沖縄の言葉であるので、口承されているものなど音だけではまったく意味のわからないものも多い。そうしたにあえて漢字を当て、また、新聞連載という制約により短いが、背景や意味のわかりやすい解説をつけることによって、うたを理解し共感するきっかけを与えてくれる。

そのうえで口ずさむことによって、沖縄のうたへ近づけることができるようにも思われる。

沖縄にとって郷土の文化を広く長く伝えることを可能にする地域之宝であるとともに、その外に居るわれわれが沖縄の言葉・生活・文化に触れられる好書である。

—地方というこだわり、地方からの思い、地方だからこそ出版できる本、  
その出版への思い。それぞれが、地方出版を支えています—

年に一度、秋の読書週間の前後に過去一年間に出版された各県の代表的な地方出版物を鳥取県内に一堂に集めて展示会を開催。さらにその展示された本の中から、鳥取県民による投票をもとに決められた候補作を審査員が熟読したのち審査会を開催し、優れた作品に「地方出版文化功労賞」をお送りしています。

皆様の投票をお待ちしています

<p>附小受験・中学受験・高校受験・大学受験</p> <p><b>伝習館</b></p> <p>総合管理本部 鳥取市今川1丁目130 (0857) 21-6306 倉吉本部教室 倉吉市東栗城町100 (0858) 23-5719 米子本部教室 米子市西福原20-2 (0859) 30-2301</p>	<p><b>日宝綜合製本株式会社</b></p> <p>米子事業部/〒683-0027 米子市臨田町650 TEL (0859) 23-2800 (代)</p>	<p><b>KOA</b> 株式会社 ケーオウエイ</p>
<p><b>SVS</b> SAN-IN VIDEO SYSTEM</p> <p>株式会社 山陰ビデオシステム</p> <p>〒683-0801 鳥取県米子市新開2丁目1-7 TEL: 0859-32-6100 http://www.s-video.co.jp</p>	<p><b>SUNTORY</b></p>	
<p>いまを知る 鳥取を知る</p> <p><b>日本漆新聞</b></p> <p>株式会社 新日本新聞社 代表取締役社長 吉岡 徹 本社 鳥取市富田2丁目14番地 TEL: 0857-21-2999(代)</p>	<p><b>ソンス株式会社</b></p> <p>http://www.sonz.co.jp/</p>	<p>本事業は有志の皆さまからの賛助会費により全てを運営しております。ご理解ご協力いただける方を随時募集しております。ぜひ事務局までお問合せをお願い致します。</p>
<p>まちにやさしく、ひとにやさしく。</p> <p><b>日ノ丸産業株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 森下 明男</p> <p>石油製品、LPガス、医療・産業用ガス、建築資材、新築リフォーム、太陽光発電、国内外旅行、肉類、生鮮食品</p> <p>本社 鳥取市富田2丁目11番地 0857-23-0291(代)</p> <p>営業拠点 鳥取 倉吉 米子 佐島 松江</p>	<p><b>タスキョウ</b></p> <p>0120-227-246</p> <p>取扱製品 ●ビニール製品 ●建設資材 ●フットボール ●ポリプロピレン製品 ●折りエトレン製品</p> <p><b>株式会社 サン・セロ</b></p> <p>松江市富田町235-21番地 TEL: 0852-21-9823 FAX: 0852-21-9825</p>	<p>●個人会費 年額1口 5,000円</p> <p>●法人会費 年額1口 10,000円</p> <p>※法人会費には協賛広告費が含まれます</p>
<p>地域食品流通に貢献する一東亜グループ</p> <p><b>東亜青果株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 秦野 博行</p> <p>鳥取県米子市米子6丁目3番20号 TEL: (0859) 33-3311(代) FAX: 33-312</p>	<p>あなたにだけ 特別サービス</p> <p>09025634633</p> <p><b>ハルヒガリ</b></p> <p>通信料も乗り換えるだけで安くする!</p> <p><b>フレッツ光 + ISP料金</b></p>	

ブックインとっとり2021